



2023年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月10日

上場会社名 伏木海陸運送株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9361 URL <https://www.fkk-toyama.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大門 督幸
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 縄井 和弘 (TEL) 0766-45-1111
 四半期報告書提出予定日 2023年5月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年6月期第3四半期の連結業績(2022年7月1日~2023年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第3四半期	9,791	8.9	1,052	145.8	1,039	89.2	554	174.5
2022年6月期第3四半期	8,990	0.1	428	84.5	549	15.6	202	△33.5

(注) 包括利益 2023年6月期第3四半期 623百万円(109.9%) 2022年6月期第3四半期 296百万円(△31.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期第3四半期	214.33	—
2022年6月期第3四半期	78.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年6月期第3四半期	22,129	11,486	47.0	4,015.22
2022年6月期	22,217	11,004	44.7	3,839.23

(参考) 自己資本 2023年6月期第3四半期 10,395百万円 2022年6月期 9,939百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期	—	20.00	—	30.00	50.00
2023年6月期	—	20.00	—	—	—
2023年6月期(予想)	—	—	—	30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年6月期の連結業績予想(2022年7月1日~2023年6月30日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,550	2.8	1,300	66.3	1,300	38.7	700	69.7	270.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年6月期3Q	2,615,400株	2022年6月期	2,615,400株
② 期末自己株式数	2023年6月期3Q	26,406株	2022年6月期	26,406株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年6月期3Q	2,588,994株	2022年6月期3Q	2,589,019株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が一定の落ち着きを見せたことで個人消費や設備投資に持ち直しの動きが見られたものの、不安定化する国際情勢により、資源価格高騰や急激な為替変動に伴う物価上昇が続き、景気は依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような事業環境のなか、当社企業グループでは、主力の港運事業が堅調に推移し、貨物取扱量は前年同四半期と比較して増加しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は97億9千1百万円（前年同四半期比8億円、8.9%の増収）、営業利益は10億5千2百万円（前年同四半期比6億2千4百万円、145.8%の増益）、経常利益は10億3千9百万円（前年同四半期比4億9千万円、89.2%の増益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億5千4百万円（前年同四半期比3億5千2百万円、174.5%の増益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[港運事業]

港運事業の売上高は、輸出入貨物の取扱量が共に増加したことにより、70億1千5百万円（前年同四半期比6億8千6百万円、10.8%の増収）、セグメント利益は12億2千4百万円（前年同四半期比4億8千3百万円、65.1%の増益）となりました。

[不動産事業]

不動産事業の売上高は8億4千3百万円（前年同四半期比3千7百万円、4.7%の増収）、セグメント利益は1億9千3百万円（前年同四半期比5千4百万円、39.5%の増益）となりました。売上の増収は主に、リフォームの注文増によるもので、セグメント利益の増益は主に、前年同四半期と比較して大型修繕費等が減少したことによるものです。

[繊維製品製造事業]

繊維製品製造事業の売上高は、自動車内装材の受注が一部回復したことにより、13億2千3百万円（前年同四半期比1千3百万円、1.0%の増収）となりましたが、資源高に伴う売上原価の増加により、セグメント損失は5千7百万円（前年同四半期は5千5百万円の損失）となりました。

[その他事業]

その他事業の売上高は6億6千4百万円（前年同四半期比5千2百万円、8.5%の増収）、セグメント利益は1千9百万円（前年同四半期は3千5百万円の損失）となりました。売上の増収並びにセグメント利益の増加は、主に繊維製品卸売の取扱いが増加したことによるものです。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて8千7百万円減少し、221億2千9百万円となりました。総資産の減少の主な要因は、流動資産が受取手形、売掛金及び契約資産の増加により、4千1百万円増加したものの、固定資産が有形固定資産や投資有価証券の減少により、1億2千9百万円減少したことなどによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて5億6千8百万円減少し、106億4千3百万円となりました。負債の減少の主な要因は、流動負債が1年内返済予定の長期借入金やその他（未払費用）の減少で4億4千1百万円減少したことや、固定負債が長期借入金等の減少で1億2千7百万円減少したことなどによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて4億8千1百万円増加し、114億8千6百万円となりました。純資産の増加の主な要因は、その他有価証券評価差額金が4千4百万円、利益剰余金が4億2千5百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、第3四半期までの業績を踏まえ、修正いたしました。詳細につきましては、本日（2023年5月10日）公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,353,708	2,286,824
受取手形、売掛金及び契約資産	2,192,206	2,273,884
商品及び製品	130,119	159,577
仕掛品	129,489	101,323
原材料及び貯蔵品	118,731	139,442
その他	116,187	121,295
貸倒引当金	△1,650	△1,632
流動資産合計	5,038,792	5,080,715
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,355,426	8,430,202
減価償却累計額	△4,666,301	△4,818,053
建物及び構築物(純額)	3,689,124	3,612,149
機械装置及び運搬具	7,191,614	7,211,606
減価償却累計額	△6,099,714	△6,125,177
機械装置及び運搬具(純額)	1,091,899	1,086,429
土地	9,000,232	9,000,232
建設仮勘定	9,507	11,808
その他	600,106	549,993
減価償却累計額	△526,035	△466,894
その他(純額)	74,070	83,098
有形固定資産合計	13,864,834	13,793,717
無形固定資産		
その他	57,606	58,778
無形固定資産合計	57,606	58,778
投資その他の資産		
投資有価証券	2,416,689	2,369,277
長期貸付金	155,521	163,216
繰延税金資産	145,431	136,731
その他	541,396	530,661
貸倒引当金	△3,131	△3,131
投資その他の資産合計	3,255,908	3,196,756
固定資産合計	17,178,349	17,049,252
資産合計	22,217,142	22,129,967

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	965,072	1,071,907
短期借入金	66,000	138,000
1年内返済予定の長期借入金	1,674,757	1,442,079
1年内償還予定の社債	100,000	—
未払金	58,624	20,738
未払法人税等	337,041	160,102
未払消費税等	117,918	125,127
賞与引当金	14,842	171,426
役員賞与引当金	36,174	20,245
その他	663,812	443,360
流動負債合計	4,034,243	3,592,988
固定負債		
社債	900,000	1,000,000
長期借入金	3,585,437	3,417,299
繰延税金負債	299,291	300,270
役員退職慰労引当金	215,451	187,948
製品保証引当金	22,024	20,414
長期預り保証金	829,367	798,172
退職給付に係る負債	1,113,628	1,111,827
特別修繕引当金	2,400	4,200
資産除去債務	199,000	199,000
その他	11,879	11,701
固定負債合計	7,178,479	7,050,832
負債合計	11,212,722	10,643,820
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,850,500	1,850,500
資本剰余金	1,452,432	1,452,432
利益剰余金	6,408,529	6,833,632
自己株式	△40,503	△40,503
株主資本合計	9,670,959	10,096,062
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	250,676	294,792
退職給付に係る調整累計額	18,098	4,524
その他の包括利益累計額合計	268,775	299,316
非支配株主持分	1,064,685	1,090,767
純資産合計	11,004,419	11,486,146
負債純資産合計	22,217,142	22,129,967

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年7月1日 至2022年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年7月1日 至2023年3月31日)
売上高	8,990,363	9,791,133
売上原価	7,619,328	7,872,794
売上総利益	1,371,035	1,918,338
販売費及び一般管理費	942,821	865,820
営業利益	428,214	1,052,518
営業外収益		
受取利息	555	537
受取配当金	47,827	43,192
助成金収入	93,874	23,869
その他	22,162	14,882
営業外収益合計	164,420	82,481
営業外費用		
支払利息	40,872	35,767
持分法による投資損失	559	53,556
その他	1,815	5,963
営業外費用合計	43,247	95,286
経常利益	549,387	1,039,713
特別利益		
固定資産売却益	72,427	17,452
災害に伴う受取保険金	1,575	2,963
特別利益合計	74,003	20,415
特別損失		
固定資産売却損	24,532	—
固定資産除却損	3,405	3,557
固定資産圧縮損	750	—
投資有価証券売却損	60,752	—
投資有価証券評価損	—	116,417
災害による損失	1,460	2,247
その他	283	3,656
特別損失合計	91,184	125,879
税金等調整前四半期純利益	532,206	934,249
法人税、住民税及び事業税	333,997	347,121
法人税等調整額	△41,514	△4,046
法人税等合計	292,483	343,075
四半期純利益	239,723	591,174
非支配株主に帰属する四半期純利益	37,587	36,268
親会社株主に帰属する四半期純利益	202,136	554,905

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2022年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	239,723	591,174
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	44,099	45,750
退職給付に係る調整額	12,975	△13,573
持分法適用会社に対する持分相当額	170	—
その他の包括利益合計	57,244	32,176
四半期包括利益	296,967	623,350
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	260,250	585,447
非支配株主に係る四半期包括利益	36,717	37,903

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年7月1日 至 2022年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他事業 (注) 1	合 計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	港運事業	不動産事業	繊維製品 製造事業	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	6,304,577	345,400	1,302,425	7,952,403	569,101	8,521,505	—	8,521,505
その他の収益(注) 4	14,850	445,838	8,170	468,858	—	468,858	—	468,858
外部顧客への売上高	6,319,427	791,239	1,310,595	8,421,262	569,101	8,990,363	—	8,990,363
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,655	13,966	—	23,621	43,384	67,006	△67,006	—
計	6,329,082	805,205	1,310,595	8,444,883	612,486	9,057,370	△67,006	8,990,363
セグメント利益又はセ グメント損失(△)	741,746	138,558	△55,156	825,148	△35,317	789,830	△361,616	428,214

(注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、繊維製品卸売業等を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△361,616千円は各報告セグメントに分配していない全社費用△362,363千円及び未実現利益の調整額747千円であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸料収入等であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他事業 (注) 1	合 計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	港運事業	不動産事業	繊維製品 製造事業	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	6,995,682	387,674	1,315,839	8,699,196	629,030	9,328,227	—	9,328,227
その他の収益(注) 4	14,850	439,912	8,143	462,905	—	462,905	—	462,905
外部顧客への売上高	7,010,532	827,587	1,323,982	9,162,102	629,030	9,791,133	—	9,791,133
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,926	15,448	10	20,384	35,534	55,919	△55,919	—
計	7,015,459	843,035	1,323,992	9,182,487	664,565	9,847,052	△55,919	9,791,133
セグメント利益又はセ グメント損失(△)	1,224,957	193,284	△57,514	1,360,727	19,158	1,379,886	△327,368	1,052,518

- (注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、繊維製品卸売業等を含んでおります。
2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△327,368千円は各報告セグメントに分配していない全社費用△329,262千円及び未実現利益の調整額1,894千円であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸料収入等であります。